

令和8年度
中央認定こども園
入園パンフレット



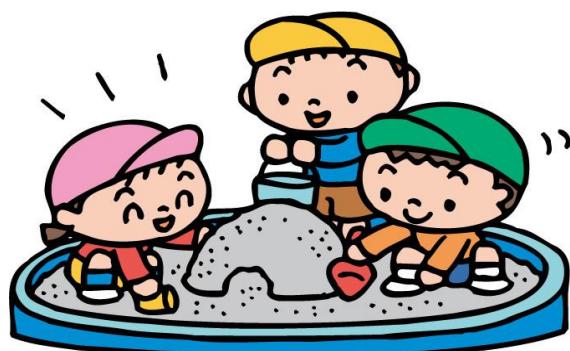
〒891-3701

鹿児島県熊毛郡南種子町中之上 2242

学校法人 古市学園

目 次

- 1, 園長より・・(1)
- 2, 学校法人古市学園（中央認定こども園）の歴史・・(2)
- 3, 保育要領から見る幼児教育・・(3)
- 4, 学校法人古市学園の教育内容・・(4)
- 5, 認定こども園について・・(6)
- 6, 令和7年度 中央認定こども園入園要綱
 - (1) 認定区分
 - (2) 利用定員・・(7)
 - (3) 入園の条件
 - (4) 入園受付期間と申込先
 - (5) 入園までの手続きの流れ・・(8)
 - (6) 標準時間と短時間認定児
 - (7) 8年度 対象年齢・・(9)
 - (8) 保育料
 - (9) クラス編成
- 7, 保育時間、年間計画、その他の事項・・(10)
 - (1) 一日の時間割
 - (2) 保育日、休園日
 - (3) 8年度 年間の行事計画・・(11)
 - (4) 給食
 - (5) 預かり保育
 - (6) 土曜保育・・(12)
 - (7) 長期保育
 - (8) 登園方法
 - (9) コドモンの利用について
- 8, 職員紹介
- 9、中央認定こども園の一年の写真（13）



1. 園長より「子どもたちに輝く未来を」

中央認定こども園 園長 古市英洋

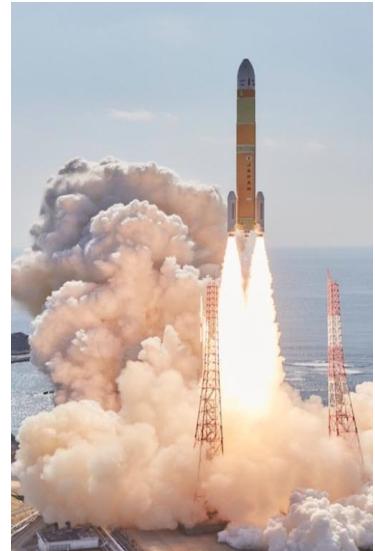
皆さんは狼少年の話をご存じでしょうか。狼に育てられた子どもの話ですがインドなどで実際にあったとの事例が残されています。その中で特徴的な事は8～12歳頃に保護されたその子どもたちは、教育を受けたが、言葉の習得が難しく社会への復帰適応ができなかったということです。



このような事例からも解るように、人間は人間としての環境に身を置くなかでその能力を身に付ける。それも5歳頃までに言葉や基本的生活習慣等「人間として重要なことを身に付けていかなければならない」ということが科学的に証明されています。まさに、「三つ子の魂百まで」という言葉通りと言ってよいのではないでしょうか。

中央認定こども園では、「人生を堅実に、豊かに生き抜く力の育成を図る」という建学の精神の元、この重要な幼児期のお子様をお預かりし、適切な「環境」の元で「遊び」を中心にしながら、心と体が豊かに成長できるよう援助して参ります。また、特に「何だろう」「面白い」「やってみたい」という、「興味関心を持つ子」を育てることを教育の主眼として、褒め、励ましながら、自主的に何でも「する、できる」という「学習意欲に満ちた子ども」の育成に努力しています。さらに、基本的生活習慣の習得等にも力を入れており、挨拶やお片付け、手洗い着替えなど、日常生活の中で「自分でできることは自分でする」ということも大きな保育のねらいとしています。

最後に、教育は子どもの心を無視しては成り立ちません。そして適切な時期に正しい教育や躰を受け、それを身に付けててしまえば子どもは自ら伸びていくことができます。本園はそのような教育観のもとに豊かな物的、人的環境を揃え、子どもたちが元気に遅く真っすぐ成長し、ロケットのように大空に飛び立つことを願っています。保護者の皆様方もそのような点をご理解の上、本園に安心してお任せ下さいますようよろしくお願いします。



2、学校法人古市学園（中央認定こども園）の歴史

（1）古市学園の歩み

本学は昭和40年、旧理事長古市武二郎が本町幼児教育の為、この地に中央幼稚園設立した事から始まりました。今年度創立61周年となる伝統ある園です。平成20年には認可保育所を設置し、認定こども園となり、平成27年から新制度の基幼保連携型中央認定こども園へ移行しました。平成29年4月には保育園の園舎を改築し、現在多くの乳幼児の保育を行っています。又、令和元年8月に本園舎の大規模改修を実施翌2年にも事務室等の改修を行いリニューアルして現在に至っています。



（2）園章

古市家の家紋である下がり藤の上に、平和を象徴する白鳩が飛びその中に中央の文字を配したものです。藤の花は「豊かさ」と「謙虚さ」、「礼儀正しさ」を意味し白鳩は「仲良く」「明るく」「楽しく」を意味します。園名の「中央」は本町の中心であり教育の中心となる幼児教育を意味し設置者や園長の願いであり、また建学の精神でもある。

沿革

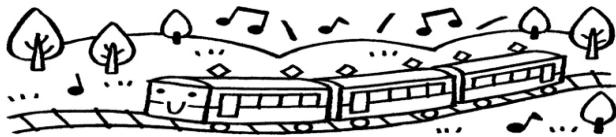
昭和40年 1月 古市武二郎により、南種子町本町に設置 園長古市安子の就任を得て、1月より開園	20年 4月 認可保育所（ひかり保育園 定員15名）を設置 認定こども園中央幼稚園となる
41年 3月 2学級定員80名として認可を得る	11月 旧園長古市安子が瑞宝双光賞受賞
51年 3月 園舎改築。3学級（定員120名）の認可を得る 学校法人の規定に基づく認可を得て、学校法人 古市学園となり、理事長に古市武二郎が就任	24年 4月 ひかり保育園定員を20名に増加 25年 10月 初代理事長 古市武二郎逝去 11月 新理事長として、古市安子が就任
60年 4月 定員160名 4クラス鉄筋2階建て園舎に改築	27年 4月 新制度の元 幼保連携型中央認定こども園となる (定員114名)
平成元年 1月 学校基本調査優秀校として文部大臣賞受賞	29年 4月 ひかり保育園新園舎完成 5月完成式典を開催
10年 11月 県音楽連盟音楽研究会で、マーチング発表を実施	令和元年 8月 本園舎改修工事を実施 10月完成 (玄関、中廊下、トイレを設置改修)
12年 4月 園長古市安子が退任し、新園長古市英洋が就任	2年 8月 消防法に基づき事務室、奥教室の改修工事実施
15年 4月 無認可保育所 りんご保育園を設置する	3年 10月 南日本新聞社主催南九州美術展において 南日本新聞社賞を受賞 本園は学校賞受賞
17年 5月 科学の夢美術展において優秀賞を受賞	5年 4月 定員を114名から95名へと変更
18年 1月 創立39周年記念式典を実施（ホテル大和にて）	

その他 S52～H20 熊毛童画展にて連続で最優秀学校賞を受賞 H13～19 南九州美術展にて連続で最優秀学校賞を受賞



3. 保育要領からみる幼児教育

(1) 幼児教育のねらいと柱



本園では平成29年に告示された幼保連携型認定こども園、教育・保育要領に基づき、0歳から5歳までの子ども達の保育を計画しています。また、この新保育要領では、幼児が遊びや生活の中で主体的に環境に取り組み、直接的、具体的な体験を通して様々な「生きる力」の基礎を獲得していくために、3つの柱を示しました。さらに、これまでの保育の指針としてきた「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」という5領域を踏まえて、5歳児後半までに育ってほしい姿を具体的に10項目示しています。

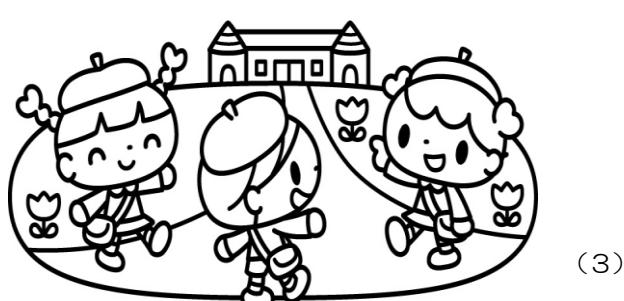
(2) 「生きる力」の基礎の育成のための3つの柱

1 知識及び技能の基礎	2 学びに向かう力人間性 等	3 思考力、判断力、表現力等の基礎
<ul style="list-style-type: none">・基本的な生活習慣や生活に必要な技能の獲得・身体感覚の育成・規則性、法則性、関連性等の発見 他	<ul style="list-style-type: none">・思いやり・安定した情緒・好奇心、探究心・相手の気持ちの受容・葛藤、自分への向き合い・折り合い 他	<ul style="list-style-type: none">・試行錯誤、工夫・予想、予測、比較、分類、確認・他の幼児の考えに触れ、新しい考えを生み出す喜びや楽しさ・言葉による表現、伝え合い・表現する喜び 他

(3) 卒園までに育ってほしい10の姿

1 健康な心と体	6 自然との関わり・生命尊重
2 共同性	7 自立心
3 思考力の芽生え	8 社会生活との関わり
4 言葉による伝え合い	9 数量や図形、標識や文字などへの関心、感覚
5 道徳性・規範意識の芽生え	10 豊かな感性と表現

これらの力を育て小学校教育へと連携していくことを目指しています。



(3)



4. 学校法人古市学園の教育内容

(1) 建学の精神、教育理念、園訓



建学の精神	人生を豊かに、たくましく生き抜く力の育成を図る		
教育理念(目標)	心と体が豊かに、正しく発達した子		
園 訓	愛 情	<input type="checkbox"/> お友達と仲良くする子ども <input type="checkbox"/> 年下の子に優しくできる子ども	<input type="checkbox"/> 人や物に感謝の心を持つ
	努 力	<input type="checkbox"/> 活動に最後まで一生懸命取り組む <input type="checkbox"/> 友達と協力ができる子ども	<input type="checkbox"/> 苦しくても我慢ができる子ども
	礼 節	<input type="checkbox"/> 挨拶がしっかりとできる <input type="checkbox"/> 正しい道徳性が身についている	<input type="checkbox"/> 礼儀正しくきれいな言葉を使う
	僕 約	<input type="checkbox"/> 物を大切にする <input type="checkbox"/> お片付けがしっかりとできる子ども	<input type="checkbox"/> 無駄遣いをしない子ども

上記の精神、園訓、理念を元に、本園では教育課程編成上の基本方針を作成しています。

(2) 本園の特色

- ①中央認定こども園は南種子町唯一の学校法人の幼保連携型認定こども園です。歳から5歳までの園児を親の就労に関係なく受け入れる事が可能です。
- ②知能開発教育S+遊びの実施園です。S+遊びは教材を通して考える力や集中力を高める遊びです。
- ③絵画や造形、音楽活動に力をいれ、創造性、感受性豊かな子どもを育てています。
- ④縄跳びや持久走、運動遊びなどを通して、運動能力の優れた子どもを育てています。
- ⑤躾教育、道徳教育に力をいれ、基本的生活習慣の育成並びに、協調性豊かな子どもを育てています。

(3) 教育の基本方針

- ①幼児の無限の可能性を信じ、「一人一人を大切に」を重んじながら個性の尊重を図る。
- ②特にスキンシップを大切にし、幼児が日々楽しく充実した生活ができるように、教育環境の整備と慈愛に満ちた暖かい雰囲気作りに努力する。
- ③指導要録を踏まえながら、本園独自の年間計画及び、月、週、日の綿密な計画によって、保育内容の充実を図るよう努力する。
- ④「愛情」「努力」「礼節」「僕約」という園訓の心を常に基本とし、まず教師が子どもの手本になり一人一人の幼児の人間性の習得に努める。

- ⑤幼児の側に立った保育を重視し、自主性の育成に努める。
- ⑥「遊び」を基本とした保育を中心に、S i や文字遊びなど集中力や思考力等、知能の発達に努める。
- ⑦何よりも躾を重視し、あいさつをはじめ、基本的生活習慣の育成に努力する。

(4) 目指す子どもの姿

①元気で明るく、心の優しい子 ・いつも元気で笑顔の絶えない子ども ・自分から挨拶のできる子ども ・小さなお友達にやさしくできる子ども ・動物や植物の世話が自らできる子ども	②友達と仲良くする子 ・他人への愛情を持ち、自主的に仲間と協力できる子ども ・けんかをしても自分からごめんなさいの言える子ども
③想像力の豊かな子 ・絵画や造形遊びに興味を持ち、自分の考えを表現したり発表できる子ども	④道徳性に優れた子 ・正しい事悪い事が自分で解る子
⑤集中力の強い子 ・学習意欲を持ち、何でも最後まで頑張る子ども ・自分で考え、自分で行動できる子ども	⑥運動能力に優れた子 ・外で体を使ってあそぶことが好きな子ども ・跳び箱や鉄棒、縄跳びが上手にできることも

(5) 教育理念達成のための具体的な保育活動

◎豊かな道徳性育成のための実践活動	・道徳童話、道徳絵本、紙芝居の読み聞かせ ・朝園降園時の感謝のお祈り ・仲間への感謝の言葉かけの実践活動
◎基本的生活習慣（躾）の育成の実践活動	・日常の挨拶の徹底 ・身の回りの整理整頓、お当番活動の徹底 ・社会生活活動における基本的しつけの充実
◎創造性・情緒性協調性、意欲育成のための活動	・絵画・造形活動 ・音楽表現活動（合奏 ピアニカ リズム遊び） ・自然体験活動（川遊び 野原遊び 貝殻木の実拾い等） ・四季の行事活動（子どもの日 母父の日 七夕 クリスマス節分等）
◎運動能力・持久力の向上のための活動	・毎朝のサークル運動遊び（鉄棒 マット運動 跳び箱 他） ・縄跳び遊び ・持久走、かけっこ ・ボール遊び ・運動会練習
◎集中力、思考力など知的能力育成の為の活動	・知能開発教育 S i 遊び ・自己紹介活動 ・文字の読み書き（50音読み 名前書き 習字遊び カルタ遊び） ・本の読み聞かせ（朝夕） ・英語遊び



(5)

5 認定こども園について

(1) Q 認定こども園とは？



A 認定こども園とは以前の幼稚園と保育園が一体化した施設です（下記図）

中央認定こども園	
幼稚園部	保育園部
1号認定児（3歳～5歳児）	3号認定児（0～2歳児）
2号認定児（3歳～5歳児）	

- 幼稚園教育要領及び保育所保育指針に基づいた教育・保育を一体的に行います。
- 保護者の働いている状況に関わりなく、どのお子さんも教育・保育を受けられます。
- 保護者が働かなくなった等、就労状況が変わった場合も園を継続利用できます。

過程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

長年幼稚園と保育所は、保護者の就労の有無などで行ける施設が限定されていました。

しかし、少子化の進行や、子育てについて不安や負担を感じる保護者の方への支援不足が近年課題として指摘され、制度の枠組みを越えた柔軟な対応が求められていました。

このような環境変化の中で、両方の施設の役割を果たせる新しい仕組みとして、平成18年6月に「就学前の子どもに関する教育、保育などの総合的な提供に関する法律」（通称認定こども園法案）が制定され、この法律に基づき「認定こども園」制度がスタートしました。それを受け本園も平成20年度より認可保育所を併設し、認定こども園となりましたが、この制度の進化を図るべく平成24年8月に認定こども園に関する3つの法律を新たに施行されたことを受けて、本園は平成27年4月より、幼保連携型認定こども園中央認定こども園となっています。

6 令和8年度 中央認定こども園 入園要綱

(1) 認定区分



本園に入園される児童は、それぞれ下記の「区分認定」を受けていただきます。

1号認定	3歳以上で幼稚園教育を希望する（3歳以下は基本入園できません）
2号認定	3歳以上で就労等により、保育園児として就園を希望する
3号認定	0～2歳で保育の必要な事由に該当し、保育園に就園を希望する

※3歳以下で保護者の就労の無い方は未満児教室児としてお預かりすることもできます。

ただし、定員オーバーなど等の場合入園ができない場合もあります。

(2) 利用定員

本園の利用定員は下記の通りです。申し込みが定員を大幅に超過する場合は抽選、又は個人の状況を考慮して調整を行う場合があります。利用は新入園児に関しては、在園児が優先され新入園児枠が少なくなる可能性もありますのでご了承ください。

1号認定 定員	2号認定 定員	3号認定 定員	計
45名	24名（標準、短時間含）	26名（標準、短時間含）	95名

(3) 入園の条件

○1号認定児には特に条件はありません。3歳以上はどなたでも入園が可能です。

○2号、3号の認定で入園を希望される児童は下記の条件に該当する事が必要となります。

- ①就労 ②妊娠、出産 ③保護者の疾病、障害 ④災害復旧 ⑤求職活動
- ⑥同居または長期入院している親族の介護・看病 ⑦就学（職業訓練校等）
- ⑧虐待やDVの可能性がある
- ⑨育児休業取得中に、更に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要である
- ⑩その他、上記に類する状態として町が認める場合

(4) 入園受付期間と申込先

書類配布開始日 令和7年12月15日（月）より

書類受付期間 令和8年1月9日（金）～1月30日（金）まで（各認定とも）

配布場所	新入1号認定児 継続（在園児）1～3号認定児	中央認定こども園
	新入2、3号児	町 保健福祉課
申込場所	新入1号認定児 継続（在園）1号認定児	中央認定こども園
	新入・継続（在園）2～3号児	町 保健福祉課

注 上記期間以降も受け付けますが、定員の状況により受付できない場合があります。

また、保護者の就業その他の状況により、2、3号の認定が受けられない場合もありますのでお申し込みはお早めにお願いします。

※南種子町外の児童については2月1日から受付となります。



(5) 入園までの手続きの流れ

認定区分	申し込み場所	必要書類
1号 認定児	<p>①本園へ入園申し込み書を提出 ↓ ②後日園より認定証を交付 ※手数料 1000円要</p>	<p>必要書類 ①施設型給付費・地域型保育給付費支給 認定申請書 ②入園申込書（1号認定児用） ③課税証明書（源泉徴収票）本町在住者は不要 ※令和7年1月1日に町外在住者のみ必要</p>
2・3号 認定児	<p>①町保健福祉課へ申請 (第1希望として下さい) ↓ ②後日保健福祉課から認定証が 交付され入園決定となります ↓ ③本園の入園申込書を提出 (本園で手続き下さい) ※手数料1000円要</p>	<p>必要書類 ①施設型給付費・地域型保育給付費支給 認定申請書 ②就労・勤労証明書（自営、内職等も可） ③健康診断書（健康に問題がある場合） ④誓約書その他の必要書類 ⑤本園の入園申込書 ⑥家庭調査票</p>
その他	<p>○入園料はありません。入園手数料（1000円）のみお支払いください ○入園申込みされた方は、下記書類も提出下さい ①衣料品、お道具等用品申込用紙（1, 2号児のみ ※別紙参照） ②幼児家庭生活調査表（入園時にご提出下さい。） ③納付金 口座振替依頼書（※郵便局で手続きをお願いします） ④健康診断書 ⑤個人情報使用同意書 ⑥重要事項の説明に関する同意書 ⑦ICカード代（350円） ○なお、入園後も年度が代わるたび再申請が必要となります。 ○申請の際にはマイナンバーカードも必要です</p>	

※入園が決定した保護者を対象に3月末に入園申込者説明会を実施します。

4月からの行事計画、持ち物等の説明の他、お道具、制服等の販売も行いますのでご参加下さい。

(6) 「標準時間認定児童」と「短時間認定児童」

2号、3号の認定の方は、就労の状態により下記に分類されます。

- ①「保育標準時間認定児童」・・・11時間の利用
- ②「保育短時間認定児童」・・・8時間の利用

・本園では短時間児も預かり保育を行い、標準時間と同様の時間で預かれるようしています。

ただし別途預かり保育料が必要です。（※短時間保育児は5時以降200円要）



(7) 令和8年度 対象年齢

年 齢	生 年 月 日	区 分
0歳児	生後4か月以上より対象	3号認定
1歳児	令和6年4月2日～令和7年4月1日まで	
2歳児	令和5年4月2日～令和6年4月1日まで	
3歳 年 少 児	令和4年4月2日～令和5年4月1日まで	1号、2号認定
4歳 年 中 児	令和3年4月2日～令和4年4月1日まで	
5歳 年 長 児	令和2年4月2日～令和3年4月1日まで	

(8) 保育料

保育料に関しては、下記の通りとなります。1、2号児の保育料は、令和元年より無償となっておりますので、3号認定児のみ必要となります。ただし、1、2号児とも給食費、教材費、その他実費の料金が毎月必要となります。なお、**3号児の兄弟就園者には保育料減免制度があり、第2子は半額、第3子以降は無料**となります。（※年収により条件が変化します 別紙参照）

必要経費

認定	保育料	教材費	給食費（減免金額）	絵本代③	計（絵本代除く）
1号	無 料	Si 教材費 1000円	4000 (0)	下記参照	5000 (1000)
2号	無 料	Si 教材費 1000円	5000 (500)	下記参照	6000 (1500)
3号	所得により	0	0	0	所得決定額

- 2号児の給食費が5千円なのは、土曜保育分の給食費が含まれているためです。
- **1号2号児で、所得が350万円以下の方は、給食費が4500円の減免となりますので対象となるご家庭は（ ）内の金額となります。**
- 1、2号児には毎月絵本を配布します。各年齢で金額が違います。又、年長児には別途キッズサイエンスも配布しますのでその分の費用も必要です。

※給食費はお休みなどによる返金は行いません

※その他必要経費（必要に応じ請求いたします）

- (1) 保護者の会費（年間3000円 4月（入園時）一括納入）
- (2) 安全会費（年間200円 4月（入園時）一括納入）
- (3) 預かり保育料（1号児のみ）※希望者は町に申請し認定が必要なしの一日預かりは200円要

(9) クラス編成

現状、3、4、5歳児の年齢別クラス各1クラスの編成をしています。
7年度の1、2号児のクラス編成や担任については、現状未定ですが
今年度と同様の編成で行くよう計画しています。

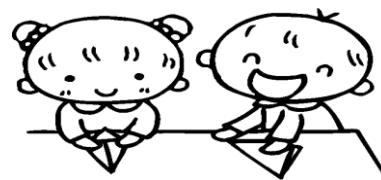
(9)



7 保育時間、年間計画、その他の事項

(1) 一日の保育時間

時 間	1号認定児	2号認定児	時 間	3号認定児
7:30~	登園開始・2号児早朝保育		7:30~	登園(早朝保育)
9:00~	自由遊び 運動遊び 他		8:30~	自由遊び
9:30~	お片付け おはようの会		10:00~	おやつ
10:00~	午前の保育		10:30~	保育
11:10~	お片付け・給食準備		11:00~	給食準備
11:30~	給 食		11:20~	給 食
12:00~	昼 休 み		12:30~	お昼寝
1:30~	午後の保育		3:00~	おやつ・自由遊び
2:30~	お片付け・お帰りの会		6:00~	保育終了・降園
3:00~	1号児終了 おやつ 以降 預かり保育	おやつ 自由遊び		
6:00	保育終了・降園			



○1号認定児の正式な教育時間は9:00~15:00の6時間となります。

2号認定児は3時までは幼稚園部と同じ時間割となります。お昼寝はありません。

○2、3号児の標準時間は7:30~18:30の約11時間となりますが、現状18:00でのお迎えをお願いしています。

短時間児は9:00から17:00の8時間を設定してお預かりいたします。

土曜日の終了時間は17:30となります

(2) 保育日、休園日

○保育日 1号認定児 ・・・ 月 ~ 金 (土曜日は希望者のみ)

2~3号認定児 ・・・ 月 ~ 土

○通常休園日 日曜、祝祭日 年末年始 その他行事による振替休日

○臨時休園日 台風の暴風圏に入った時、地震等の自然災害、伝染病の蔓延による場合
年度末の新学期準備日

(3) 8年度 年間の行事計画（予定）

月	行 事 ・ 保 育
4月	春休み 1学期始業式 入園式 給食開始 親子遠足 園庭お遊戯 昭和の日
5月	GW 母の日 4. 5月のお誕生会 1学期保育参観 第1回保護者の会総会
6月	お誕生会 虫歯予防デー 第1回内科・歯科検診 運動会練習 夏季大運動会
7月	七夕祭り お誕生会 プール 1学期終業式 お泊り保育 夏季保育（1号児夏休み）
8月	夏季保育（1号児夏休み） 町口ケット祭り（月組子ども鉄砲隊 花組神輿参加）
9月	2学期始業式 夏休み作品展 敬老の日 敬老作品制作 園外保育 秋分の日
10月	第2回内科検診 町内参加（おゆうぎ カけっこ） 秋の一日遠足 ハロウィン会
11月	文化の日 2学期保育参観・教育講演会 芋ほり保育 勤労感謝の日 お遊戯会
12月	入園説明会 お誕生会 クリスマス会 2学期終業式 冬季保育 冬休み
1月	元日 消防出初式 3学期始業式 持久走運動遊び 持久走・縄跳び大会
2月	節分 建国記念日 雛祭り交流会 3学期保育参観 第2回保護者の会総会
3月	雛祭り お別れ遠足 卒園式 3学期終業式 春季保育（春休み） 入園者説明会

※その他 毎月避難訓練・英語遊びを実施 お誕生会はその年の誕生児の数により変動します。

(4) 給 食

本園の給食は1～2号児については、副食のみの提供となりますので**毎食白ご飯が必要**となります。

3号児はご飯もついた完全給食です。実施日は**1号児が月～金 2号、3号児は月～土**となります。

なお、**1～2号児は隔週で水曜日がお弁当の日とパン給食の日となります。**お弁当の日は、手作り

お弁当を持たせてください。パン給食の日は

ご飯の代わりに好きなパンを持たせて下さい。

なお、行事の都合でお弁当日が変更となったり

1～2号児も完全給食の日があります。

その場合ご飯は必要ありません。

3号児に関しても月に1回程度お弁当の日を

設ける日もありますので献立表をご確認下さい。



(5) 預かり保育

1号認定児で預かり保育（3時以降6時まで）を希望される方は、市町村から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。認定を受けた方は利用日数に応じて月額最大1,13万円までの範囲で利用料が無償化されます。**認定外の方の預かりは、1日200円**でお預かりします。※2、3号認定児は6時までが基本保育時間となりますので、必要ありません。

(6) 土曜保育

土曜保育を希望される1号児は、金曜日までに土曜保育利用申込書でお申し込みください。

料金は3時まで300円、5時半まで500円が必要となります。

その他1号児に関してはお弁当となりますので宜しくお願ひします。

※職員の勤務シフトの関係で、1, 2号児の土曜日は通常の担任はお休みとなります。

(7) 長期休暇

夏休み、冬休み、春休みは1号認定児のみ実施となります。

但しその場合も預かり保育を実施します。(夏季保育、冬季保育、春季保育)

2, 3号認定児は平常保育となります。

(8) 登園方法

登降園については、保護者による送迎を基本としています。

(9) コドモンの利用について

本園では登降園の管理その他連絡等についてコドモンと言う管理ソフトを使用しています。

入園時にICカードを購入して登録をして頂きますと、登降園時はスキャナーでカードを読み込み、管理ができるようになっています。また、様々な園からの案内やお知らせ等も、このコドモンを通して保護者の携帯に直接案内されるようになっています。

8 職員紹介（令和7年度）

★理事長・認定子ども園園長・・・吉市英洋

★幼稚園部（1、2号担当）

- ・主 任・・河野聰子 月組担任・・鎌田美保
- ・花組担任・・富久さちえ 星組担任・・中畠清美



★保育園部（3号児担当）

- ・2歳担任・・ハタ佳代子 1歳担任・・後迫千津子
- ・0歳担任・・熊野令子
- ・補 助・・上浦真由美 坂口しのぶ 古市恵子
雨田美保子 中村麻有子



★その他 事務・・日高公子 用務・・立石美智子

園医・・公立種子島病院 峰歯科
おやつ係・・野元里奈 給食婦4名



9. 中央認定こども園の一年の写真（7年度）

●交通実習 手をあげて 左右をしっかり見て



●中央公園へ秋の遠足 滑り台 たのしい！！



●プール遊び プールは楽しいね



●夏のお泊り保育 流しそううめん おいしいよ



●大運動会 運動会みんな頑張ったね



●夏祭り神輿参加（花組）



●ハロウィン会 みんなお化けに変身



●お遊戯会 月組のおゆうぎ 上手です



